学校だより　　平成２７年１０月２３日 №１９

こたき

教育目標
- ○か　考える子ども
- ○が　がんばる子ども
- ○や　やさしい子ども
- ○け　元気な子ども

☎　９２－４０１３
FAX ９２－４０１９
いわき市立小名浜西小学校長　髙木清美

小さなことの大きな意味

子どもたちの様子を見ていて、ほんのちょっとした「小さなこと」がきちんとできるかどうかということが、実はかなり「大きな問題」なのではないかと思うようになりました。例えば次のような「小さなこと」がきちんと身について習慣化されている子は、どれくらいいるのでしょうか。

まず、「履き物をそろえる」ということです。履き物を脱ぐときに、きちんと向こう側に向きを変えてそろえるという「小さなこと」ができているでしょうか。また、人様に物を手渡すとき、両手で渡しているでしょうか。封筒や本のように、天地の定まった物を手渡すときに、きちんと向きを正して渡しているでしょうか。

食事をいただき時に、人前であろうとなかろうと「戴きます」「ご馳走様」という言葉を口にし、感謝の仕草ができているでしょうか。レストランや食堂で代金を払うとき、「ご馳走様」とか「ありがとうございます」とか、ちょっとした一言が言えているでしょうか。

「そんな小さなこと、どうだっていいじゃないか。」と思う方もあるでしょう。「小さなこと」ができる人は。本当は少ないのではないでしょうか。しかし、この「小さなこと」がきちんとできている人は、実は、万事に心が行き届いて奥床しい品性を備えているように思えます。

保護者の方が学校に望むことで多い意見は、「思いやりのある子どもに育ってほしい」です。思いやりの心は、このようなほんのちょっとした「小さなこと」の積み重ねのような気がします。

はきものをそろえると　　こころもそろう
こころがそろうと　　はきものもそろう
ぬぐときにそろえておくと
はくときに心がみだれない
だれかがみだしておいたら
だまってそろえておいてあげよう
そうすればきっと
世界中の人の心も　　そろうでしょう　　永平寺・道元禅師の「教え」

学習発表会のスローガン決まる

只今，練習中

「ピースはみんな!!　笑顔のパズルを完成させよう」

児童会の代表委員会が、スローガンを決める選考会議を行いました。その結果、応募の中から２年の森ゆりあさんの作品が選ばれました。

一人一人が主役になって、全校生みんなで学習発表会を成功させられるように頑張ってほしいと願っています。

お楽しみに